

国際規格の動向—国際会議に出席して— *喜多英雄

世界的な新型コロナウイルスの感染拡大により、昨年からは ISO、IEC、ASTM などの国際会議は全て Web 開催となり、当社も関係する国際会議に Web 参加している。主催国との時差により、会議時間帯は深夜または早朝が多く、また Web 開催の頻度も多くなり、連日の参加は体力的にもきつい。早く対面式の会議に戻ってほしいものである。

ISO/TC42（写真/画像の保存性） Web 会議

開催日：2020 年 11 月 18 日～21 日、2021 年 2 月 3 日
参加国：アメリカ・イギリス・オランダ・ベルギー・スイス・日本
6 ヶ国 19 名

当社に関する WG5 の審議について報告する。

(1) ISO/PWI 18937(イメージング材料-現像済み写真

印画紙-屋内光の安定性の測定方法) edition 3

Part 1(通則)、Part 2(キセノン)

NP 投票が終了し、Part 1、Part 2 共に Scope を修正、observation と改正案を用意した。コメントの多くは Accept されたが、引き続き議論が必要なため CD 案を作成し、コメントを次の会議にて議論する。

Part 3(LED)：Co-PL 須賀茂雄

コメントと observation の説明が行われた。LED の分光測定については議論を継続する。NP 案を作成、回送し、次の会議にて議論する。

(2) ISO/PWI 18940(イメージング材料 屋内安定性の仕様)

Part 制とし、各耐久試験を参照し、仕様を明確にする。

Part 1 の WD を回送し、次の会議にて議論する。

次回は、2021 年 6 月に Web で開催予定。

ASTM D01(塗料)、G03(耐候試験) Web 会議

開催日：2021 年 1 月 27 日、2 月 9 日～19 日

参加国：アメリカ・ドイツ・日本 3 ヶ国 22～36 名

当社に関する審議について報告する。

(1) D01.27 Accelerated Testing

ASTM D7869(高湿度条件下のキセノン耐候試験)

用語や引用規格の更新などの改正を検討している。

(2) G03.02 Natural and Environmental Exposure Tests

ASTM G7(非金属材料の大気暴露試験)及び

ASTM G24(窓ガラス越しの暴露試験)

議論の結果、修正を行い再投票を行う。

(3) G03.03 Simulated and Controlled Exposure Tests

ASTM G152(サンシャインカーボンアーク試験)及び

ASTM G153(紫外線カーボンアーク試験)

SR 投票を開始する。

ASTM G154(紫外線蛍光灯試験)

改正をスタートする。

ASTM G155(キセノン試験)

各自のコメントで議論したい点を発表した。6.5.3 の温度による再現性の書き方について議論した。本文には、基本的なガイダンスとして記載し、試験条件の移行時間については可能な限り短くすると記載し、重要性を記載することとした。

(4) G03.09 Radiometry

WK57714(UV 放射照度測定方法)

エアマスによる、UV と全域のシミュレーションを修正。

ASTM G173(太陽光の放射照度)

計算式 SMARTS を使うことに関して、議論した。

WK38983(太陽放射照度計)

ISO 9060 と協調し、規格化を進める。

議論の結果、修正案を作成することになった。

次回は、2021 年 6 月に開催予定。

対面で開催するかは未定。

ISO/TC61 (プラスチック) / SC6 (耐候性) / WG3 (諸暴露) Web 会議

開催日:2021 年 2 月 25 日

参加国:アメリカ・イギリス・ドイツ・韓国・日本 5ヶ国 14 名

(1) ISO/DIS 19721(人工芝の耐候性試験+摩耗試験)

韓国提案の本試験方法は、7 年目の審議になるが、コメントに対する observation についてコンセンサスが得られず、議論が長引いている。PL 韓国が前回の追加データを説明。温度データーに不足があるため、次回データーを提出し再度議論する。

次回は、2021 年 5 月 20 日に開催予定。

IEC/TC110 (電子ディスプレイ) Web 会議

開催日:2021 年 3 月 4 日

参加国:アメリカ・ブラジル・中国・韓国・日本 5ヶ国 25 名

当社に関係する WG14 の審議について報告する。

(1) IEC 63211-2-21: Environmental tests – Heat and humidity

PL から現状の説明があった。現在 NP 投票中。コメントに関して議論した。投票終了後、observation を回送し、次回会議で議論する。

(2) PWI: Environmental tests – Outdoor weathering

現在各ディスプレイ毎に耐候試験が規定されているので、それらを統合する提案があった。WD は現在検討中。TC110/PT63340 SPA(自動車ディスプレイ)と協調するべきとの意見があった。

次回は、2021 年 6 月 3 日に Web 開催予定。

< ISO 規格発行までの手順 >

PWI	Preliminary Work Item (Project)	予備段階
NP	New Proposal for a work item	提案段階
WD	Working Draft	作成段階
CD	Committee Draft	委員会段階
DIS*	Draft International Standard	照会段階
FDIS	Final Draft International Standard	承認段階
IS	International Standard	発行段階

※IEC では CDV : Committee Draft for Vote

SR	Systematic Review	定期見直し
Co-PL	Co-Project Leader	共同プロジェクトリーダー
WK	Work Item	検討文書

*校正部 部長